

# 出品作品

●印は国宝、◎印は重要文化財

作者・作品名	時代	法量 (cm)	登録番号
[古墳時代の考古資料]			
青銅 方格規矩鳥文鏡 (伝京都府向日市出土)	古墳前期	径16.0	鏡84
青銅 四龍文鏡	古墳前期	径13.6	鏡88
青銅 三角縁三神三獣文鏡	古墳前期	径22.1	鏡85
青銅 三角縁三神三獣文鏡	古墳前期	径22.1	鏡86
青銅 珠文鏡	古墳前期	径6.7	鏡95
青銅 振文鏡	古墳中期	径11.2	鏡91
青銅 盤龍文鏡	古墳中期	径11.5	鏡98
青銅 渦文鏡	古墳中～後期	径8.5	鏡89
青銅 四獣文鏡	古墳中～後期	径10.8	鏡90
青銅 盤龍文六鈴鏡	古墳後期	径9.7	鏡99
青銅 「吾作」半円方形画文帯神獣文鏡 (伝三重県神前山古墳出土)	魏晋南北朝～隋	径20.3	鏡80
◎ 碧玉 弓矢等模造品 (伝天理市布留出土)	古墳前期	長2.2～11.6	考51
碧玉 盒子 (伝三重県一志郡一志町出土)	古墳前期	18.7×12.5×9.3	考71
青銅 鏃 5点	古墳前期	長3.5～6.4	考36、39-8-9-11
碧玉 車輪石	古墳前期	14.7×16.8	考60
碧玉 鋏形石 2点	古墳前期	長12.7、16.8	考61
碧玉 石釧 5点	古墳前期	径7.1～7.9	考59
硬玉 勾玉 7点	古墳	長2.1～3.2	考50-2-2-3-5-8-10、50-4-5、68-2-20
瑪瑙 勾玉	古墳	長2.9	考50-6-4
滑石 勾玉	古墳	長2.0	考68-2-16
碧玉 管玉 14点	古墳	長0.8～10.1	考68-7-1-3-4-5-6、68-5-7
水晶 棗玉	古墳	長0.8～1.0	考68-6-3
碧玉 棗玉	古墳	長0.7～0.9	考68-5-1
ガラス 丸玉	古墳	長0.3～0.7	考68-5-4
ガラス 小玉	古墳	長0.3～0.5	考68-5-2
耳環 (金環・銀環) 35点	古墳後期	径1.6～3.4	考33
銀 鈴釧 (六鈴)	古墳後期	径7.0	鈴46
青銅 鈴釧 (六鈴)	古墳後期	径7.5	鈴48
青銅鍍金 双龍環頭柄頭	古墳後期	左右外径8.5	考63-9
青銅鍍金 単鳳環頭柄頭	古墳後期	左右外径7.3	考63-4
青銅 三環鈴	古墳中～後期	鈴径各3.1、3.2	鈴56、57
青銅 鈴杏葉 (三鈴)	古墳中～後期	長8.1	鈴54
青銅 劍菱形鈴杏葉 (五鈴) 3点	古墳中～後期	長11.3～11.4	鈴50、52、53
青銅 馬鐸 2点	古墳後期	高14.3、13.3	鈴59、61
青銅 八角弦文鈴 (伝三重県田ノ上古墳出土)	古墳後期	高15.0	鈴23
青銅 八角弦文鈴	古墳後期	高10.0	鈴64
青銅 弦文鈴	古墳後期	高9.9	鈴27
青銅 円文鈴	古墳後期	高4.8～5.1	鈴40、41、63
青銅 円珠文鈴 (伝千葉県稲荷森古墳出土)	古墳後期	高12.0、9.2	鈴24、25

作者・作品名	時代	法量 (cm)	登録番号
[鎌倉時代の刀剣]			
● 短刀 無銘 貞宗 (伏見貞宗)	鎌倉末期	長30.2 (1尺)	刀02
短刀 銘 鎌倉住新藤五國光法名光心 正和二二年□月十日	鎌倉末期	長23.0 (7寸6分)	刀30
◎ 刀 無銘 行光	鎌倉末期	長71.7 (2尺3寸)	刀21
◎ 刀 無銘 行光	鎌倉末期	長72.1 (2尺3寸)	刀09
刀 無銘 当麻	鎌倉末期	長69.4 (2尺3寸)	刀24
刀 無銘 国行	鎌倉末期	長66.2 (2尺2寸)	刀25
[江戸時代の鐔]			
藤花透凶鐔 無銘	桃山～江戸	8.3×8.4	刀620
遠見松透凶鐔 無銘 林又七	江戸初期	8.4×8.4	刀670
左右海鼠透小田原覆輪鐔 無銘 平田彦三	江戸初期	8.1×8.1	刀699
唐松・琴柱凶鐔 無銘 西垣勘四郎	江戸初期	7.5×7.0	刀724
諫鼓凶鐔 無銘 志水甚五	江戸初期	7.2×7.0	刀716
◎ 豊干禪師凶鐔 銘 安親	江戸中期	7.8×7.2	刀755
浜松に三日月凶鐔 銘 越前大掾長常 [花押]	江戸中期	7.2×6.9	刀758
蓮葉透鐔 銘 出羽秋田住正阿弥伝兵衛	江戸中期	8.6×8.3	刀650
富士越龍凶大小鐔 銘 大龍斎光興	江戸後期	(大) 8.0×7.4 (小) 7.0×6.4	刀759
籠牡丹透大小鐔 銘 寿岳斎石黒政美 [印 政美]	江戸後期	(大) 7.7×7.3 (小) 7.3×7.0	刀752
軍扇凶大小鐔 銘 青葉軒清随 [花押]	江戸後期	(大) 7.5×7.2 (小) 7.3×6.9	刀760
追儼凶鐔 銘 萩谷勝平 [花押]	江戸末期	7.1×6.5	刀771
影蝶透桐唐草象嵌大小鐔 銘 神吉深信・弘化二歳乙巳四日	江戸末期 1845年	(大) 8.1×8.0 (小) 7.6×7.5	刀735
[近代日本画]			
岡田三郎助 古き昔を偲びて	大正15 (1926)	166.7×71.2	絵325
岡田三郎助 編物	昭和14 (1939)	91.5×65.1	絵326
横山大観 飛香館暁色	昭和15 (1926)	48.2×75.8	絵324
[中国・宋時代の貨幣]			
別紙			
[インド更紗]			
白地草花文様更紗	19世紀	205.0×123.0	染6
白地草花鳥文様更紗	19世紀	140.0×91.0	染7
白地草花文様更紗	19世紀	130.0×87.0	染8
白地聖樹鳥文様更紗	19世紀	198.0×123.0	染9
白地聖樹鳥獣文様更紗	19世紀	198.0×110.0	染10
草花文様更紗葉入れ	18～19世紀	7.3×15.0	染56
緑地草花文様更紗 (頼山陽書簡表装)	18世紀	36.3×35.5	染39
(参考) エンゼル文様金唐革	17世紀 (オランダ)	34.5×26.6	染971
(参考) 草花文様金唐革小物入れ	17世紀 (ベルギー)	9.0×15.8	染1007
(参考) 草花文様金唐革葉籠被蓋	18世紀 (フランス)	33.0×21.5×25.7	染972

## 黒川古文化研究所名品展

黒川古文化研究所では、代表的な収蔵品を一度に鑑賞できる機会として、春季には名品展を開催しています。

今回は、天理市布留出土と伝えられる「碧玉製弓矢等模造品」(重要文化財)をはじめとする古墳時代の考古資料のほか、「短刀・名物伏見貞宗」(国宝)を含む鎌倉時代の名刀とともに、土屋安親の傑作「豊干禅師図罽」(重要文化財)など江戸時代の罽もあわせて展示します。また、中世日本にも大量に流入した中国・宋時代の銅銭や、煎茶人・好事家に珍重されたインドの更紗も必見です。さらに、昨年修復が完了した洋画家・岡田三郎助の代表作「古き昔を偲びて」「編物」の2点も公開致します。

〈時代区分年表〉

中国	日本
新石器時代	縄文
(夏) 殷	
西周	
春秋 東	
戦国 周	弥生
秦	
前漢	
後漢	古墳
魏晉南北朝 (六朝)	
隋	飛鳥
唐	奈良
五代・十国	平安
北宋 遼	
南宋 金	鎌倉
元	室町
明	
清	桃山
	江戸

第101回展観

# 黒川古文化研究所 名品展

2009. 4. 18. (土) ~ 5. 17. (日)

(財) 黒川古文化研究所

〒662-0081 西宮市苦楽園三番町 14-50